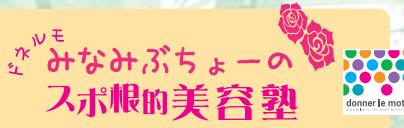


# 6月 column REIZENYOU



日中動き回るとすぐに汗ばむ季節となりましたね。そうなると気になるのは化粧崩れだと思います。特にアイメイクの崩れは目立ちますので注意が必要です!!

ウォータープルーフ(防水加工)のマスクカラだから大丈夫!だと思いきや、午後には目の下がパンダのように黒くなっていたという経験はありませんか?一体どうしてなのでしょうか?

化粧崩れの原因は水分だけではありません。ウォータープルーフで水には強くても油分には弱い(>\_<)!ということもありますので安心できませんよ。

朝のお肌のお手入れでクリームや乳液をお使いになる方は多いと思います。その油分が目の下に残っていて、まばたきをする度にアイラインやマスクカラが溶けてしまっています。

防ぐためには目の下の油分をしっかりパウダーでおさえる必要があります。大きなパフでは塗り残しがどうしても出てきてしまいますので、アイシャドウ用のチップを使い目のキワまできっちりとパウダーを。それだけでかなりアイメイクの崩れは軽減すると思いますよ★

## 冷泉写真帖



### 顔面シリーズ第12弾! 黒豆おかきマン

\* 冷泉写真帖は、シユールでぶぶっと笑っちゃうような投稿写真コーナー。みなさまのステキ写真投稿をお待ちしています!応募先は冷泉荘事務局まで!

今月の投稿者:下條康弘[キュースタ]



酒民党员でもある、まちづくり屋さんに聞く!

## まち in 酒話

### コーンでお酒を



ピアガーデンもオープンし、もう夏ですね。暑い日は水分補給が大切ですが、梅雨などで、体内に湿気をためやすくなり、胃腸の調子も悪くなりがちです。そんな時にはトマトやそら豆、トウモロコシなど旬の食材を。なかでもトウモロコシは胃の調子を整える働きだけでなく、利尿作用もあります。またビタミンB1、B2を含むので元気を出すにはもってこいです。

信濃町にはトウモロコシ販売所や焼きトウモロコシ屋が並ぶ「トウモロコシ街道」があります。特産品

## 冷泉莊 プロデュース スペースRデザインの レトロビルこばなし

### 彷彿エッシャー

しき絵のマウリツ・エッシャーの絵をご存知ですか?私が初めて知ったのは、小学生のころに行ったハウス〇ボスでした。なんとも嬉しい頭の持ち主がいるものだ、と目を白黒させた覚えがあります。(そんな年寄りくさい感心はしてなかつたはずですが)試しにWikiで調べたら「建築不可能な構造物や、無限を有限のなかに閉じ込めたもの、平面を次々と変化するパターンで

埋め尽くしたもの、など非常に独創的な作品を作り上げた。」と説明がありました。

そう!それ!エッシャーみたいと思ったのが、玉川ビル702号室の「丘陵」。入った瞬間の驚きはエッシャー絵画を観たときと同じでした。部屋の中に丘がある、外にまで部屋が広がる印象、清々しく心地よく、それは不思議な感覚でした。天井の一部が上に抜けることの開放感、大工さんの職人技が光るフローリング、見どころがたくさんあります。エッシャーも、建築と装飾美術を学んだ土壤があるそうです。南区清水町でエッシャーを想起すのもの、この部屋を見る楽しみの一つかも。

玉川ビル702号室「丘陵」<http://www.space-r.net/rent/tamagawa/702>

みよし あさこ (吉原住宅有限会社 WEB・グラフィックデザイナー)



## オカレア・ヨガ&ピラティススタジオの 笑顔になれる ココロ YOGA



### コブラのポーズ

冷え性、腰や背中の疲れ、便秘、軽い腰痛、猫背の予防など様々な効果があります。また背中・おしりの引き締め、バストアップ、首筋を美しくします。でもこんなに身体が反れないんで~と言う人はもちろん肘をついたままでもいいんですよ。胸を開くと言うことは、感情豊かな人になれんです。

でもこの背中の胸椎4番目と5番目の辺りが動いていない人はどうやらイラライラとして感情的ですぐ怒ったり、騒いだりする、いわゆる「切れる」人が多いんです。

結局浅い呼吸により交感神経が促進されすぎて、ストレスホルモンが出てくるんじゃないかな~と予測するのでした。皆さんも、イライラしたら試してみて。このポーズが辛ければ辛いほど、ストレス貯めていますよ~暴れる前にチェックです!!

hito yo [Laule'a studio ヨガ&ピラティス]



自転車の旅を楽しむレンタサイクル&ツアー「福チャリ」



## 福チャリ



### ロンドン地下鉄/魂のバスキング

ロンドンの第一印象は「懐が深い」。とにかくありとあらゆる人種に出会う。移民、観光客など多くの国からいろいろな人がロンドンに集まっている。

そして建物は歴史を感じさせるものばかり。シアター、ミュージアム、ギャラリー、スタジアムの多さも、そのカルチャーの奥深さを物語るには十分すぎるほど。

ロンドン滞在時は移動はもっぱら地下鉄を使っていた。初乗りは4ポンドで、今のレートだと約600円。高い、、でも地下鉄に乗るといろんごとに気がつく。

・キャリアウーマンらしさとてもきれいな女性が車内で平気でリンゴにかぶりついている

・無理に人を押して乗車するようなことはしない(押すととても嫌な顔をされる)

・車内の奥に入ろうとしないからドア付近がいつも混んでいる



サウスケンジントン駅で演奏する土門さん。(2012年3月に日本に帰国されています)

土門さんwebサイト  
<http://www.domon.co.uk>

- ・多くの人は読書、新聞、フリーペーパー読んでいる
- ・居眠りする人はまずいない
- ・指をしゃぶる人をよく見かける(?)
- ・髪を後ろで束ねている女性が多い

そして一番気になったのがバスカーと呼ばれる人達。バスカーとは、地下鉄の駅構内でギターなどの楽器を弾き、歌を歌っているミュージシャンのこと。日本と違うのは、若い人達だけではなく年配の人もいる。女性もいるし、身体に障害がある人、いろんな国の人人がいること。

そして何よりも彼らはとんでもなく上手い!バスカーになるには審査があつて下手くそな人や前科者は落とされてしまうのだ。

ロンドンに滞在していた時、日本人のバスカーにも会った。名前は土門秀明さん。元バブルガムブラザースのギタリストだ。

サウスケンジントン駅構内を歩いていると、どこからかギターの音色が聞こえてきた。日本人らしきバスカーじゃないか。ちょっと離れたところに立って演奏を聞いていた。すると、バスカーの人と目と目が合い、僕に向かって手招きをした。こっちに来て話そうよ。

土門さんによると、ロンドン地下鉄テロがあった翌日、ロンドンのバスカーたちは皆、いつも通り朝から演奏をしていたとのこと。ロンドン市民が受けた恐怖、不安を少しでも和らげるために。バスカー達は皆一生懸命演奏し、歌い続けた。俺達がこの街を元気付けるんだ。だから今日はチップはいらないよ、と。

世界の中心であるロンドン。そのロンドン市民をバスカー達は陰でしっかりと支えていた。そして英国、世界の音楽をも。

まこと [SOZOX/福チャリ]